



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年10月22日

上場会社名 ムラキ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7477 URL <http://www.muraki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永井 清美  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 上中 良典 TEL 042-357-5610  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日 配当支払開始予定日 平成27年12月7日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,026	△4.3	△43	—	36	△54.5	11	△66.2
27年3月期第2四半期	4,205	△4.2	47	11.8	79	10.3	34	△20.1

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 14百万円 (△65.2%) 27年3月期第2四半期 42百万円 (2.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	0.82	—
27年3月期第2四半期	2.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	4,464	2,323	52.1	163.64
27年3月期	4,951	2,322	46.9	163.59

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 2,323百万円 27年3月期 2,322百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	1.00	—	1.00	2.00
28年3月期	—	1.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	1.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,600	1.5	20	△74.9	105	△21.6	45	△27.9	3.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	14,700,000株	27年3月期	14,700,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	500,924株	27年3月期	500,924株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	14,199,076株	27年3月期2Q	14,199,076株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他の関連する事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による金融・財政政策等の推進に加え、円安傾向が持続する為替動向により、企業収益や雇用情勢に改善が見られる一方、円安による原材料価格の高騰や消費者物価の上昇から個人消費の脆弱性が慢性化し、新興国経済の成長率の鈍化、欧州におけるシリア難民問題等の海外情勢は、景気を下押しするリスクとして内在しております。

当社グループの主力販売商品であるカーケア関連商品の販売先であるサービスステーション(略称:SS)業界においては、燃料油価格そのものの安定は継続しているものの、供給過多による製品安の状況が続く中、石油元売会社の再編や大手特約店の統廃合が加速するなど石油業界においては大きな変革が進んでおります。

主力事業であるカーケア関連商品の販売事業につきましては営業面において特約店取引のより一層の強化及び専納化推進による納入シェア向上策に取り組んでまいりましたが、上記変革等の想定外の影響を受け業績が伸び悩みました。当社主力商品の基本4品(オイルエレメント・ワイパーブレード・バッテリー・洗車機洗剤)が特に影響を受け、前事業年度末における強化販売の影響から当事業年度当初より需要に変化を招き売上が当初予想を下回りました。また同時に損益につきましても上記4品目が比較的高利益率商品であることから、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益に連動する形で減益となりました。

当社はこの厳しい現実を真摯に受け止め、閉塞環境を打破すべく具体的対策を明確に打ち出し確実に事業年度末の収益確保に繋げてまいります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高 4,026百万円(前年同期比 4.3%減)となりました。

収益面におきましては、営業損失 43百万円(前年同期の営業利益 47百万円)経常利益 36百万円(前年同期比 54.5%減)、法人税等 24百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は 11百万円(前年同期比 66.2%減)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

主力事業である「カーケア関連商品販売」事業については、上記の要因から、売上高は 3,885百万円(前年同期比 6.4%減)セグメント損失は 44百万円(前年同期のセグメント利益 45百万円)となりました。「その他」の事業につきましては売上高は 223百万円(前年同期比 60.1%増)となりセグメント損失は 2百万円(前年同期のセグメント損失 3百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は 3,442百万円となり、前連結会計年度末に比べ 412百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が 182百万円減少したことと受取手形及び売掛金が 119百万円の減少と商品及び製品が 55百万円減少したこと等によるものです。固定資産は 1,021百万円となり、前連結会計年度末に比べ 75百万円減少いたしました。これは主に投資その他の資産が 94百万円減少したこと等によるものです。

この結果、総資産は 4,464百万円となり、前連結会計年度末に比べ 487百万円減少いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は 1,359百万円となり、前連結会計年度末に比べ 327百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が 221百万円減少したことと、1年内返済予定の長期借入金が 42百万円減少したこと等によるものです。固定負債は 781百万円となり、前連結会計年度末に比べ 160百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が 164百万円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は 2,140百万円となり、前連結会計年度末に比べ 488百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は 2,323百万円となり、前連結会計年度末に比べ 714千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益によるものです。

この結果、自己資本比率は 52.1%(前連結会計年度末は 46.9%)となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計期間年度末に比べ 182百万円減少し、1,635百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は 62百万円です。これは主要因として税金等調整前四半期純利益 35百万円、仕入債務の減少額 218百万円、保険解約返戻金 67百万円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は 126百万円です。これは主要因として保険積立金の解約による収入 156百万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は 246百万円です。これは主要因として長期借入金の返済による支出 206百万円、社債償還による支出 24百万円等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月12日付「平成27年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成27年10月22日）に公表いたしました「平成28年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関して修正の必要が生じたなら、速やかに開示する予定であります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替を行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,839,575	1,657,140
受取手形及び売掛金	1,110,352	991,064
商品及び製品	785,465	729,575
繰延税金資産	4,124	5,000
その他	115,574	60,041
貸倒引当金	△890	△676
流動資産合計	3,854,200	3,442,144
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	770,790	770,790
減価償却累計額	△688,847	△692,203
建物及び構築物（純額）	81,942	78,586
機械装置及び運搬具	28,072	27,417
減価償却累計額	△26,310	△24,461
機械装置及び運搬具（純額）	1,761	2,956
土地	438,325	438,325
リース資産	6,201	3,326
減価償却累計額	△3,928	△1,386
リース資産（純額）	2,273	1,940
その他	168,411	197,252
減価償却累計額	△161,727	△162,235
その他（純額）	6,683	35,016
有形固定資産合計	530,986	556,825
無形固定資産	51,682	44,467
投資その他の資産		
投資有価証券	58,054	63,097
差入保証金	342,748	334,299
その他	125,136	34,252
貸倒引当金	△11,020	△11,008
投資その他の資産合計	514,919	420,641
固定資産合計	1,097,588	1,021,933
資産合計	4,951,789	4,464,078

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,064,683	843,604
1年内償還予定の社債	51,000	26,250
1年内返済予定の長期借入金	404,497	362,287
リース債務	691	702
未払法人税等	48,429	31,064
賞与引当金	5,490	7,443
その他	111,957	87,679
流動負債合計	1,686,748	1,359,031
固定負債		
長期借入金	615,561	450,915
リース債務	1,768	1,413
役員退職慰労引当金	32,440	37,658
退職給付に係る負債	280,501	278,984
繰延税金負債	460	2,009
その他	11,439	10,479
固定負債合計	942,169	781,461
負債合計	2,628,918	2,140,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,910,700	1,910,700
資本剰余金	88,604	88,604
利益剰余金	367,262	364,716
自己株式	△47,442	△47,442
株主資本合計	2,319,125	2,316,579
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,745	7,006
その他の包括利益累計額合計	3,745	7,006
純資産合計	2,322,870	2,323,585
負債純資産合計	4,951,789	4,464,078

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,205,239	4,026,462
売上原価	3,077,901	2,994,194
売上総利益	1,127,337	1,032,267
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	495,522	503,328
賞与引当金繰入額	17,801	7,443
役員退職慰労引当金繰入額	4,931	5,218
その他	561,572	560,250
販売費及び一般管理費合計	1,079,827	1,076,240
営業利益又は営業損失(△)	47,509	△43,972
営業外収益		
受取利息	1,419	1,231
仕入割引	21,148	11,698
保険解約返戻金	9,185	67,010
貸倒引当金戻入額	—	215
その他	7,908	6,324
営業外収益合計	39,661	86,480
営業外費用		
支払利息	3,325	4,081
手形売却損	868	736
その他	3,793	1,643
営業外費用合計	7,986	6,460
経常利益	79,184	36,046
特別損失		
固定資産除却損	212	283
特別損失合計	212	283
税金等調整前四半期純利益	78,971	35,763
法人税、住民税及び事業税	20,201	24,918
法人税等調整額	24,319	△809
法人税等合計	44,520	24,109
四半期純利益	34,451	11,653
親会社株主に帰属する四半期純利益	34,451	11,653



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	34,451	11,653
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,435	3,260
その他の包括利益合計	8,435	3,260
四半期包括利益	42,887	14,913
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,887	14,913
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	78,971	35,763
減価償却費	16,558	13,457
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,444	△226
賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,731	1,953
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8,285	△1,516
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△30,054	5,218
受取利息及び受取配当金	△1,648	△1,413
支払利息	3,325	4,081
保険解約損益(△は益)	△9,185	△67,010
固定資産除却損	212	283
売上債権の増減額(△は増加)	△11,760	111,415
たな卸資産の増減額(△は増加)	13,166	55,885
その他の流動資産の増減額(△は増加)	22,428	53,295
差入保証金の増減額(△は増加)	12,334	6,949
仕入債務の増減額(△は減少)	49,926	△218,586
その他の流動負債の増減額(△は減少)	4,535	8,119
その他の固定負債の増減額(△は減少)	—	△960
未払消費税等の増減額(△は減少)	26,828	△24,362
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△343	1,014
その他	6	463
小計	150,843	△16,176
利息及び配当金の受取額	2,184	784
利息の支払額	△3,915	△3,577
法人税等の支払額	△19,908	△43,297
営業活動によるキャッシュ・フロー	129,204	△62,267
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	300,000	—
有形固定資産の取得による支出	△3,348	△2,371
投資有価証券の取得による支出	—	△298
貸付けによる支出	△1,700	△2,600
貸付金の回収による収入	2,526	3,092
差入保証金の差入による支出	△8,162	△823
差入保証金の回収による収入	2,086	2,212
長期前払費用の取得による支出	—	△1,046
保険積立金の積立による支出	△11,465	—
保険積立金の解約による収入	24,610	156,727
その他	705	△28,762
投資活動によるキャッシュ・フロー	305,251	126,129

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△130,962	△206,856
社債の償還による支出	△42,250	△24,750
配当金の支払額	△14,052	△14,348
その他の支出	△474	△342
財務活動によるキャッシュ・フロー	△87,739	△246,297
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	346,716	△182,434
現金及び現金同等物の期首残高	1,154,587	1,817,575
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,501,304	1,635,140

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	カーケア関連 商品販売	その他 (注3)	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,152,658	52,580	4,205,239	—	4,205,239
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	627	87,061	87,689	(87,689)	—
計	4,153,286	139,642	4,292,928	(87,689)	4,205,239
セグメント利益又は損失 (△)	45,498	△3,797	41,701	5,807	47,509

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額5,807千円は、セグメント間取引消去であります。  
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。  
3. 「その他」の区分には、「看板・チラシ等の販促物の企画・製作」「保険・旅行の代理業務」等を含んでおります。

- II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	カーケア関連 商品販売	その他 (注3)	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	3,885,884	140,577	4,026,462	—	4,026,462
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	51	83,026	83,077	(83,077)	—
計	3,885,935	223,603	4,109,539	(83,077)	4,026,462
セグメント損失(△)	△44,105	△2,066	△46,172	2,199	△43,972

- (注) 1. セグメント損失(△)の調整額2,199千円は、セグメント間取引消去であります。  
2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。  
3. 「その他」の区分には、「看板・チラシ等の販促物の企画・製作」「保険・旅行の代理業務」等を含んでおります。